# 平成 24 年第 17 回教育委員会定例会会議録

- 1 開会宣言 平成 24 年 9 月 28 日 (金) 午後 1 時 30 分
- 2 場 所 三条市役所栄庁舎 201 会議室
- 3 出席者 長沼委員長、坂爪委員長職務代理委員、渡辺委員、須佐委員、長谷川教育長
- 4 説明のための出席者

池浦教育部長、大平教育総務課長、久住子育て支援課長、高橋学校教育課長、 嘉代小中一貫教育推進室長、前澤小中一貫教育推進室主幹、佐藤学校教育課 課長補佐、高野教育総務課課長補佐、大谷教育総務課庶務係長

- 5 傍聴人 2人
- 6 議 題
  - (1)会議録の承認

平成24年第16回教育委員会定例会会議録

## (2)報告

報第1号 事務監査請求に係る監査の結果について

報第2号 第一中学校区小中一体校開校準備委員会の進捗状況について

報第3号 下田地域複式学級の対応について

# (3) その他

- ア 平成24年度教育委員学校訪問について
- イ 平成24年度教育委員先進地視察について
- ウ 小中一貫教育推進状況について (概要報告)
- エ 次回教育委員会定例会の日程について

# 7 審議の経過及び結果

(1) 会議録の承認について

長沼委員長から平成24年第16回教育委員会定例会会議録について諮り、承認と決定

## (2) 報告

報第1号 事務監査請求に係る監査の結果について

池浦教育部長が説明

質疑に入るが質疑なく、全員異議なく承認と決定

### 報第2号 第一中学校区小中一体校開校準備委員会の進捗状況について

嘉代小中一貫教育推進室長が説明 質疑に入るが質疑なく、全員異議なく承認と決定

### 報第3号 下田地域複式学級の対応について

高橋学校教育課長が説明 質疑に入る。

## (長沼委員長)

ただ今の件につきまして、ご発言がありましたらお願いいたします。

## (須佐委員)

統合に当たっての意見の2つ目に、今回統合しても何年か後にはまた統合の必要性が出てくるとあります。今回、この2つの小学校の統合に向けてスタートして、その後、ということですか。

### (高橋学校教育課長)

5ページの参考の表を見ていただくとわかるのですが、下田地区で1学年あたりの人数は、今年は5年生の97人が最高です。6年後まではわかりますが、それ以降についてはまだ子どもが生まれていないのでわかりません。平成30年度は62人ということで、減少傾向にあるという状況です。その人数が減るというのは、数字だけではなくて、地域の皆さんも実感的に捉えていらっしゃいます。その中で今回、この2校だけを統合すると言っても、また何年か後には統合の必要性が出てくるのではないか、というご意見であります。

これは、第1回の説明の時から根強くずっと出ている意見で、そうは言っても、下田全体の活性化を考えない限り、子どもが少なくなっていくのは当たり前ではないかということですが、それを議論させていただいていると、非常に時間的にかかるだろうと。中には、難産の末に1校にまとまった地区もあり、自分たちの地区はそんな心配はないとお考えになっているところもあるわけです。

当面、できるところから始めることが良いのかと考えております。スピード感を持って、今複式学級になっている子どもたちの人数の減を、単式学級に持っていくということが1番大事なのではないかという考え方で、私どもは進めさせていただいているところでございます。

## (須佐委員)

もう1点よろしいでしょうか。統合準備委員会の開催は1か月に1回ということで、1月ごとというのは早くて結構大変だとは思うのですが、保護者代表ですとか、父母の会代表ですとか、お仕事を持っておられる方が多いのではないでしょうか。1か月に1回程度開催していくとしても、時間ですとか、その辺りいろいろご考慮願いたいと思います。

# (高橋学校教育課長)

貴重なご意見ありがとうございました。月1回の開催については、決して、行政主

導で急ぐというわけではなく、継続して話し合いを行ってきた中で、保護者から「だったら早くやってほしい」というようなご意見が大変多かったことから、そのような意味の中で、スピード感を持ってやりたいという気持ちの表れでございます。

## (長沼委員長)

では、承りました。よろしいでしょうか。 全員異議なく承認と決定

### (3) その他

# ア 平成 24 年度教育委員学校訪問について

佐藤学校教育課課長補佐が説明 質疑に入るが質疑なく、質疑終結

# イ 平成 24 年度教育委員先進地視察について

大平教育総務課長が説明 質疑に入る。

## (長沼委員長)

ただ今の件につきまして、ご発言がありましたらお願いいたします。 日程はこのどちらかになるのですか。

## (大平教育総務課長)

はい、どちらか、皆さんのご都合の良い日に合わせていただきたいと思います。

#### (長沼委員長)

では、11月1日・2日、11月8日・9日でいかがでしょうか。

### (渡辺委員)

2案の方が良いです。

### (長沼委員長)

須佐委員はいかがですか。

### (須佐委員)

私は1案の方が良いです。8日はいないので。

#### (渡辺委員)

それでは、2案はだめですね。

# (長沼委員長)

よろしいですか。では、1案の11月1日・2日ということですね。 視察先はいくつか候補があるのですか。

### (大平教育総務課長)

はい、今現在調査中でございまして、次回の教育委員会定例会でお知らせすることも考えたのですが、直前になってしまいますので、決まり次第、できるだけ早めに視察先・内容についてご報告させていただきたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

### (長沼委員長)

よろしいでしょうか。

#### (池浦教育部長)

何かご要望がございましたら承ります。

#### (渡辺委員)

やはり、平成 25 年度の完全実施を考えると、小中一貫教育が既に軌道に乗っているようなところを見たいと思いますが、いかがでしょうか。

## (長沼委員長)

もう具体的な、先の見通しが立ってきているようなところですか。

### (渡辺委員)

そういうことです。

# (長沼委員長)

ほかはよろしいでしょうか。

#### (大平教育総務課長)

わかりました。事務局の方で検討させていただきますので、よろしくお願いいたします。

## ウ 小中一貫教育推進状況について (概要報告)

嘉代小中一貫教育推進室長が説明

質疑に入る。

#### (長沼委員長)

ただ今の件につきまして、ご発言がありましたらお願いいたします。

中学校の運動会がありましたが、そのことについて何かコメントはありますでしょうか。あの暑さの中で、誰も倒れずに乗り切ったようで、本当に感心しています。

私は三中と二中しか見られなかったのですが、「一緒に」というのがとても馴染んでおりました。

### (高橋学校教育課長)

学校教育課では、私と指導主事がすべての学校の運動会を見ました。若干の私見になりますが、かつて整列や集合も難しかった学校で、ピシッとした、実に見事な開会式を行っているところもございました。全校の騎馬戦が、男子4組対4組という学校もございましたが、そのような学校では一人一人の子どもたちがいろいろな役割を持って、光り輝いていたと思います。交流として最後にフォークダンスをやって、早くやめようという雰囲気ではなく、アンコールをするほどに楽しんでいる中学校もございました。

委員長がおっしゃいましたように、小学校の子どもたちが来て、例えば、リレーの中で小学生から中学1年生にバトンタッチするときには、中学生が少し小学生に譲って走り、最後には中学生の強さを見せるというようなこともあり、いろいろな部分で良い運動会でした。

昨年は少し怪我をした子もいましたが、それについても、各学校で熱中症対策、水 分補給、休養、あとはグラウンドに水を撒くなどして一生懸命対策をしていらっしゃ いました。

また、中学生は、夏休み後半の1週間の準備で行われる運動会で、当日だけでなく、 どれくらいそれまでに練習したかということが私にもよく見える、100点満点の中学 校の運動会だったと思います。

### (長沼委員長)

ありがとうございます。どちらの学校でもフォークダンスは大変好評だったようで、子どもたちがフォークダンスについて話しているのをよく聞きました。とにかく、 あの暑さの中で、子ども主導でよくやったと、それだけで感心します。現場の先生方にもよろしくお伝えください。とても良くしていただきました。

#### (高橋学生教育課長)

その言葉は必ず学校に伝えたいと思います。どうもありがとうございました。

## (長沼委員長)

よろしくお願いいたします。

#### (渡辺委員)

一ノ木戸小学校と裏館小学校が、新校舎になって1か月が経とうとしています。移 行しての2学期開始ということでしたが、どのような教育現場になっているのでしょ うか。

## (高橋学校教育課長)

子どもたちは、新しい学校に入らせてもらって、屈託なく、喜んで過ごさせていただいておりますし、それぞれ、新しい近代的な建築の中で、快適な学校生活環境が用意されていると思います。その中で、例えば迷子になったとかのトラブルは発生しておりませんし、練習として学校へ登校してみたり、通学路についても事前に始業式の前に、ポイントをおさえて登校したりという形でやっておりまして、私どもとしては、うまくいったと思っております。

特に、一ノ木戸小学校は第二中学校区小中一体校という形になったわけですが、これも子どもたちにとっては初めての経験で、ひとつの大きな目標課題だったと思うのですが、学校も塩水と真水を混ぜるように、スムーズに丁寧にやっているようで、見ていただいている方々から見ても自然だね、というお話をいただいているところでございます。それには、小学校・中学校の先生方が見えないところで相当配慮してくださっているのだろうと思います。今のところ、教育委員の先生方からもいろいろ心配していただいたお陰で、順調に進んでいるかと思います。

なお、両校ともに、外周りはまだ工事中でございますので、十分気をつけさせたい と思っております。

### (渡辺委員)

今1番最後におっしゃったことについて、私もよく一ノ木戸小学校の辺りを通るのですが、まだ工事が進められているようです。大型のいろいろな工事車両が出入りし

ているようですから、安全に十分注意していただきたいと思います。

# エ 次回教育委員会定例会の日程について

大平教育総務課長から提案があり、委員長が諮り次のとおり決定する。

日 時 平成24年10月30日(火) 午後3時30分

会 場 三条市役所栄庁舎 201 会議室

8 閉会宣言 平成 24 年 9 月 28 日 午後 2 時 10 分

三条市教育委員会会議規則第38条及び第39条の規定により、会議の顛末を記載してここに署名する。

三条市教育委員会 委員長 長沼 礼子